

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-46-01(受-4)	深度	0.00 m ~ 10.00 m
		社名	[REDACTED]

0m		1m
1m		2m
2m		3m
3m		4m
4m		5m
5m		6m
6m		7m
7m		8m
8m		9m
9m		10m

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo

事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo

ボーリング名	2018-46-02(受-5)			調査位置	福島県双葉郡大熊町地内			北緯	37° 23' 58.62"		
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所			調査期間	平成 30年 7月 5日 ~ 30年 7月 7日			東経	141° 1' 47.80"		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア 鑑定者			ボーリング責任者			
孔口標高	29.34m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0°	使用機種	YBM-05型		
総掘進長	12.38m	度		度		度		エンジン	ヤンマー製NFD12		
								ハンマー落下用具	ポンプ		
									半自動型 MG-5		

標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	記	標準貫入試験				原位置試験名および結果	試験番号	採取方法	室内試験(掘進月日)		
							深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入深 (cm)	N値						
28.87	0.50	0.50	粘土	黒褐色		旧耕作土、砂質シルト~粘土からなる。底を、変換層とする。	1.15	2	3	6	11	30	11			
28.37	0.50	1.00	シルト質粘土	茶褐色		シルト質粘土~砂質粘土からなる。軟らかい。	1.15	10	10	10	30	30	20			
21.28	1.08	5.08	粘土混じり砂	茶褐色		中程度に締まった砂混りからなる。底質は粘土混じり砂~粘土質砂。0.5~10mm範囲~部内種含有。線状硬質。	3.15	9	6	13	28	30	25			
			強風化砂岩	黄褐色		強風化により固結の低下した細粒砂岩。層状にて容易に潰せる程度の硬り。粒相は細粒主体で中粒砂分を含む。	3.15	5	5	6	16	30	16			
22.31	1.74	6.82	強風化砂岩	暗緑灰色		強風化により固結の低下したシルト質。層状にて容易に潰せる程度の硬り。	3.15	1	2	2	5	30	5			
22.31	0.20	7.02	強風化砂岩	暗緑灰色		強風化により固結の低下した細粒砂岩。層状にて容易に潰せる程度の硬り。粒相は細粒主体で中粒砂分を含む。	5.15	5	4	9	18	30	18			
20.34	2.00	9.00	強風化砂岩	黄褐色		強風化により固結の低下した細粒砂岩。層状にて容易に潰せる程度の硬り。粒相は細粒主体で中粒砂分を含む。	7.15	6	9	13	28	30	28			
16.96	3.38	12.38	シルト質暗緑灰色	暗緑灰色		固結したシルト質。軟弱。採取されるが脆く、手で容易に割れる。カッターナイフで容易に割れる程度の硬さ。	8.15	3	3	3	9	30	9			
							9.15	20	20	50	16	94				
							10.15	15	17	18	50	5	25			
							10.90	15	19	16	50	4	24			
							11.10	17	20	13	50	3	23			
							11.30	17	20	13	50	3	23			
							12.15	17	20	13	50	3	23			
							12.38	17	20	13	50	3	23			

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-46-02(受-5)	深度	0.00 m ~ 12.38 m
	社名 [REDACTED]		

0m			1m
1m	[Soil Sample]		2m
2m	[Soil Sample]		3m
3m	[Soil Sample]		4m
4m	[Soil Sample]		5m
5m	[Soil Sample]		6m
6m	[Soil Sample]		7m
7m	[Soil Sample]		8m
8m	[Soil Sample]		9m
9m	[Soil Sample]		10m
10m	[Soil Sample]		11m
11m	[Soil Sample]		12m
12m	[Soil Sample]		13m

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo

事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo

ボーリング名	2018-37-04(浸-1)	調査位置	福島県双葉郡大熊町地内	北緯	
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所	調査期間	平成30年8月6日～30年8月10日	東経	
調査業者名		主任技師		現代理人	コ ア
孔口標高	+12.83m	角	180上 90方 270西 90東	地盤勾配	鉛直 0 水平 0
総掘進長	5.33m	度	0	使用機種	試錐機 YBM-05型
					エンジン ヤンマー製NFD12
					ハンマー落下用具
					ポンプ
					半自動型
					MG-5

標尺	層高	厚度	深	柱状	土質	色	相対	記	標準貫入試験					原位置試験	試験名	採取	室内
									深	度	度	度	度				
1	12.13	0.70	0.70		表土 黒褐色			黒ボク状、草根多量混入。	2.10								
					シルト質砂			各層にシルト分を含む砂質、南を結	1.13								
2	11.13	1.00	1.70		黄褐色			のり〜30%程度の角〜亜角礫混入、	1.43								
					シルト質			砂質土	2.34								
3					黄褐色			上部1.85mまでは強化により黄褐色	3.15								
					シルト質			土中に固結したシルト質、折れ、力	3.40								
4					黄緑色			等で凝結に附れる程度の硬さ、	1.13								
					緑色			4.75m付近砂が混入。	4.30								
5	7.50	3.63	5.33						4.30								
									5.13								
6									5.31								
7																	

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-37-04(浸-1)	深度	0.00 m ~ 5.00 m
		社名	[REDACTED]

0m		1m
1m		2m
2m		3m
3m		4m
4m		5m
5m		6m

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo

事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo

ボーリング名	2018-37-O2(土G-2)	調査位置	福島県双葉郡大熊町地内	北緯	
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所	調査期間	平成30年8月23日～30年8月24日	東経	
調査業者名	主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	+14.51m	角	180°上 90° 0°下	方位	北0°東 270°西 180°南
総掘進長	6.42m	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試験機 YBM-05型 エンジン ヤンマー製NFD12
					ハンマー落下用具 ポンプ
					半自動型 MG-5

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	標準貫入試験			原位置試験	試験名	試験結果	深	試験番号	採取方法	室内試験	掘進
										度	10cmごとの打撃回数	貫入量								
1	13.36	0.95	0.95		表土	黒褐色			黒ボク状。上部草根混入。	8.24 6.80	0	50	2	50						8.24
2	12.24	1.35	2.30		シルト混じり砂泥	若褐色			全体にシルト分を含む。砂粒径0.25mm程度の角一稜角結晶。最大径10mm程度。砂は細～中砂。0.88～1.15mm間花崗岩玉。	1.92	4	4	8	16	30	16				8.23
3					シルト岩	暗緑灰			全体に固結したシルト岩。採取に困難なため手で容易に折れ、カッター等で容易に削れる程度。	2.18	17	25	8	50	22	68				
4										3.37	14	16	20	50						
5										4.89	16	18	16	50						
6	8.09	4.12	6.12							5.12	18	20	12	50						8.21
7										6.42										

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-37-02(土G-2)	深度	0.00 m ~ 6.00 m
	社名		

0m		1m
1m		2m
2m		3m
3m		4m
4m		5m
5m		6m
6m		7m

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo

事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo

ボーリング名	2018-42-O3(土I-1)	調査位置	福島県双葉郡大熊町地内		北緯
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所	調査期間	平成30年7月23日～30年7月24日		東経
調査業者名		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	+22.20m	角	180°上 90°下	方	北0° 東90° 西180° 南90°
総掘進長	9.40m	地盤勾配	水平0°		使用機種
					試験機 YBM-05型 エンジン ヤンマー製NFD12 ポンプ
					ハンマー落下用具 半自動型 ポンプ MG-5

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位	標準貫入試験				原位置試験	試験名	試験結果	試料採取	室内試験	掘進
											深	打撃回数	貫入量	N値						
21.00	0.00	0.00			粘土	黒褐色			砂質シルトからなる。草根混入。	7.23	0	10	20	30						
20.50	0.70	1.30			シルト	黒褐色			全体に砂分を含むシルト、所々粘土質。	1.53	2	1	5							
19.80	1.10	2.40			砂	黄褐色			中程度に締まった砂礫からなる。基質は粘土混じり砂-粘土質砂。0.5-3mm程度角-部混入。2.00-2.65mm間シルト混入。	1.43	2	1	5							
19.10	0.30	2.80			砂質シルト	黒褐色			全体に砂分を含む。所々粘土質。	3.15	1	1	3							
17.10	2.30	5.10			シルト	暗緑灰			上部は軟質で脆い。下部は締まったシルト質。採取に際しては手で容易に割れる。またはカッター等で容易に割れる。脆さ。	1.43	5	5	11	21						
12.80	4.30	9.40								1.43	4	7	13	24						
										8.43	14	17	19	50						
										7.41	15	19	16	50						
										8.42	14	16	20	50						
										2.45	17	18	15	50						
										9.40	15	5	25	60						

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-42-03(土I-1)	深度	0.00 m ~ 9.00 m
	社名		

0m		1m
1m		2m
2m		3m
3m		4m
4m		5m
5m		6m
6m		7m
7m		8m
8m		9m
9m		10m

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo

事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo

ボーリング名	2018-42-O4(土J-1)		調査位置	福島県双葉郡大熊町地内			北緯
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所		調査期間	平成30年7月17日～30年7月18日			東経
調査業者名	主任技師		現場代理人	コアア		ボーリング責任者	
孔口標高	+18.83m	角	180°上	方	北0°	地盤勾配	使用機種
総掘進長	6.30m	度	90°下	西270°	東90°	鉛直90°	エンジン
							試錐機
							ハンマー落下用具
							ポンプ
							半自動型
							YBM-05型
							ヤンマー製NFD12
							MG-5

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状区分	土質	色	相対密度	相対調度	記	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	採取番号	室内試験()	掘進月日
									深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値					
18.43	0.40	0.40	表土	黒褐色				腐植土、本掘り入、含水無し。	1.17	3	4	2	9				
17.38	1.05	1.45	シルト質粘土	黄褐色				6.5~20mm程度の細角~細中粒砂混入、最大径150mm、含水無し。粘性低く下部は砂礫状。シルト質粘土~砂質粘土、軟らかい。軟弱、粘性普通。下部は細砂の混入が多くなる。最大径100mm。全体はシルト分が多く、下部は砂主体で含砂あり。強風化により固結の低下した細粒砂質土。塊状に採取されるが手で容易に折れ、カッター等で容易に削れる硬さ。2.25~2.35m間風化褐色で粘土状。3.00m付近硬質な砂岩層。3.71~3.73m間砂岩層消失。	1.43	1	5	10	16				
16.58	0.40	1.85	シルト質砂	茶色					2.16	30			30				
16.58	0.10	2.23	シルト質砂	暗緑灰色					3.09	4			4				
									3.04				375				
									4.13	14	17	19	50				
									4.41			6	20				
									5.13	16	17	17	50				
									5.41			6	20				
									6.13	28	23		50				
									6.30		5		15				
													100				

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-42-04(土J-1)	深度	0.00 m ~ 6.00 m
		社名	[REDACTED]

0m	[Soil Sample]	1m
1m	[Soil Sample]	2m
2m	[Soil Sample]	3m
3m	[Soil Sample]	4m
4m	[Soil Sample]	5m
5m	[Soil Sample]	6m
6m	[Soil Sample]	7m

ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNo.

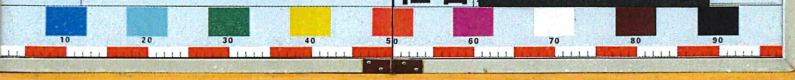
事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo.

ボーリング名	2018-42-05(土J-2)		調査位置	福島県双葉郡大熊町地内			北 緯						
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所			調査期間	平成30年7月17日～30年7月18日		東 経						
調査業者名	主任技師			現代理人	コ ン 定 者	ボーリング責任者							
孔口標高	+14.49m	角	180° 上 90° 下 0°	方 向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 水平0° 傾 90°	使用機種	試錐機 YBM-05型 エンジン ヤンマー製NFD12	ハンマー落下用具	ポンプ	半自動型	MG-5
総掘進長	10.40m												

標尺 (m)	層高 (m)	厚 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 相 対 調 度	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	標準貫入試験				原 位 試 験 名 および結果	深 度 (m)	試 料 採 取 番 号	室 内 試 験 ()	掘 進 月 日
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値					
13.80	0.60	0.60	表土	黒地				砂質シルトからなる。至極軟弱。	1.15	1	1	3	30				
12.84	1.03	1.65	砂質シルト	茶地				全体に砂分を含むシルト。軟弱。	2.15	1	1	2	4	30			
11.99	0.85	2.50	粘土混シルト	茶地				全体に粘土分を含むシルト。所々粘土質所あり。	2.45	7	10	11	28				
9.49	2.50	5.00	砂 礫	黄地				中粗礫に締まった砂礫からなる。灰質は粘土混り砂～粘土質砂。φ5～30mm礫角～卵形礫含む。最大φ80mm。礫は硬質。	3.15	11	11	11	33				
7.89	1.60	6.60	風化砂岩	地				強風化により固結の低下した細粒砂岩。指印にて容易に潰せる程度のもり。軽微に固結した中粗砂分を含む。	5.15	3	3	4	10				
4.08	3.80	10.40	シルト岩	緑地				固結したシルト岩。作中に採取されるが脆く手で容易に折れる。またはカッター等で容易に折れる。程度の硬さ。所々細粒砂分の混入あり。S.81～S.83m間、S.93～S.96m間砂岩層存在。	7.15	13	18	19	60				
									7.45	18	21	11	59				
									8.15	19	23	8	50				
									9.15	16	21	13	53				
									10.15	16	21	13	53				
									10.40								

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-42-05(土J-2)	深度	0.00 m ~ 5.00 m
	社名		



0m		1m
1m		2m
2m		3m
3m		4m
4m		5m

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo

事業・工事名 平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事

シートNo

ボーリング名	2018-37-O5(防-1)	調査位置	福島県双葉郡大熊町地内			北緯
発注機関	東北地方環境事務所 福島環境再生事務所	調査期間	平成30年7月2日～30年7月3日			東経
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	+13.47m	角	180°上 90°	方	北0° 東90° 南180°	地盤勾配
総掘進長	6.44m	度	0°	向	北0° 東90° 南180°	水平0° 鉛直90°
使用機種	試験機	YBM-05型		ハンマー 落下用具	半自動型	
エンジン	ヤンマー製NFD12		ポンプ	MG-5		

標高 尺 (m)	層厚 厚 (m)	柱状 状 (m)	土質 区 分	色相 対 調 度	相対 密 度	記 事	標準貫入試験				原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	試料採取 度 番号	採取方法	室内試験 ()	掘進 月 日
							深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 / 貫入 量 (cm)	N 値							
12.77	0.70	0.70	粘土	黒褐色		砂質シルトからなる。上部草根混入。10~10mm程度の産角~角礫混入。	1.13	1	15	2	30	2				
11.02	1.75	2.46	シルト質砂	茶褐色		全体にシルト分を含む砂礫。所々粘土状。10~30mm程度の産角礫混入。砂は細~中砂。	2.43	4	4	5	13	13				
10.32	0.70	3.15	砂	黄褐色		風化砂岩。中砂主体でほぼ均一。含水多い。	3.15	10	30	10	50	60				
			シルト岩	暗緑灰色		全体に固結したシルト岩。塊状に採取されるが脆く、手で容易に割れる。またはクッター等で容易に割れる。程度の変質。深さ5.8~5.95m間、風化砂岩を挟み混入。	4.13	11	17	22	50	52				
							5.13	12	20	18	50	54				
							6.13	13	18	19	50	52				
							6.41									

件名	平成30年度 中間貯蔵(大熊5工区)土壌貯蔵施設等工事		
孔番	2018-37-05(防-1)	深度	0.00 m ~ 6.00 m
		社名	[Redacted]

0m		1m
1m		2m
2m		3m
3m		4m
4m		5m
5m		6m
6m		7m